食物アレルギー緊急時対応マニュアル

アレルギー症状がある（食物の関与が疑われる）

原因食物を食べた（可能性を含む）

原因物質に触れた（可能性を含む）

呼びかけに反応がなく呼吸がない

発見者が行うこと

① 子どもから目を離さない　② 助けを呼び、人を集める
③ エピペンと内服薬を持ってくるように指示する

緊急性が高いアレルギー症状はあるか？(見つけたらすぐに判断する)

【全身の症状】
- □ぐったり
- □意識もうろう
- □尿や便を漏らす
- □脈が触れにくい または不規則
- □唇や爪が青白い

【呼吸器の症状】
- □のどや胸が締め付けられる
- □声がかすれる
- □犬が吠えるような咳
- □息がしにくい
- □持続する強い咳き込み
- □ゼーゼーする呼吸

【消化器の症状】
- □持続する強いお腹の痛み（がまんできない）
- □繰り返し吐き続ける

1つでもある

ない

緊急性が高いアレルギー症状への対応

① ただちに **エピペンを使用**
同時に救急車を要請（119番通報）
② エピペンがない場合　**すぐ救急車を要請**
③ その場で安静を保ち救急隊を待つ
④ 可能なら内服薬を飲ませる

エピペンは
迷ったら打つ

呼びかけに対して反応をしなくなった場合

心肺蘇生

呼びかけに対して反応がなく
呼吸がなければ心肺蘇生を行う
エピペンが到着次第使用する

・保健室または、安静にできる場所へ移動する
・最低でも2時間は症状の変化観察を行う

緊急性が高い
アレルギー症状が出現

忘れていませんか？
保護者等への連絡

安静を保つ体位

・ぐったり,意識もうろうの場合

血圧が低下している可能性があるため
仰向けで足を15～30㎝高くする

・吐き気おう吐がある場合

おう吐物による窒息を防ぐため、
顔と体を横に向ける

・呼吸が苦しく仰向けになれない場合

呼吸を楽にするため、上半身を起こし
後ろに寄りかからせる

出典:文部科学省　アレルギー疾患対応資料(http://www.mext.go.jp/a_menu/kenko/hoken/1355828.htm)より緊急時の対応を加工して作成

環境再生保全機構ERCA(エルカ）食物アレルギー緊急時対応マニュアル（https://www.erca.go.jp/yobou/pamhlet/form/00/pdf/archives- 27015.pdfを加工して作成

沖縄県教育委員会